

令和2年4月28日（火）

大宮武蔵野高校生の皆さん と 保護者の皆様方へ

2月末日以来新型コロナウイルス感染症予防のために、全県立高校で臨時休業が行われ、4月6日の再開予定が13日に延長され、その後5月7日を目途に再開が進められていましたが、今回更に5月末日までの臨時休業の継続が決定しました。

埼玉県は東京都に隣接しているため、感染者の数は全国でも上位に挙げられています。今回の新型コロナウイルスは、正に「新型」であるために、関係者の必死の努力にも関わらず、鈍化傾向が見られるものの感染者の数は今なお増え続けているという状態で、我が国のみならず世界全体に大きな脅威をもたらしています。そのため、私たち学校関係者だけではなく社会全体が新型コロナウイルスに翻弄されているのが現状です。

高校生である皆さんが、学校に登校できない、部活も行えない、日常的な外出も大きく制限される中、不安や焦燥に駆られるのは当然です。

しかし、今我々が出来ることをやる、このことしか被害の拡大を抑える手立てはありません。人との接触を減らす、手洗い・うがいの励行や咳エチケットの徹底など、日常のかつ地道な努力の継続が、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぎ、収束に向かわせるのです。

どうか、大宮武蔵野高校生の皆さん、今しばらく我慢して、家庭で学校から出されている課題に誠実に取り組むとともに、自ら進んで教科書を開いて予習に取り組むなど、大宮武蔵野高校生としての誇りと気概を持って、国難と言っていいこの現状に立ち向かって下さい。

皆さんが通ってこない学校は、学校ではありません。学校が再開して、生徒の皆さんの元気な姿と笑顔に会える日を楽しみにしています。

保護者の皆様方におかれましては、お子様の学校生活に対するご不安・ご心配、さぞ多かろうと拝察いたします。学校再開後も感染予防につきましては引き続き配慮して参りますので、今しばらくご家庭でのご指導よろしくお願いいたします。

埼玉県立大宮武蔵野高等学校長 矢持昌也